

# 町田初！ 最先端のスマート農業

まち☆ベジを  
知る

まち☆ベジ ファーマーズ file #10

児玉農園  
児玉邦広さん 真光寺町



ハウスの中の状態が数値化され、リアルタイムで生育環境を確認することができます

ハウス内の温度を一定に保つヒーター



ハウスの天井部分。自動で開閉し、太陽光や外気を取り込みます

自動で3種類の養分をトマトに送る装置。常に適切な水と栄養を与えることができます



ピッカピカ

羽音を立ててハウスの中を飛び交うクロマルハナバチ



たわわに実る中玉トマト

大玉、中玉などいろいろな種類のトマトを栽培しています

畑の中の大きなハウス。中に入ると青々と生い茂ったトマトと並んで、いくつもの大きな機械が目に入ります。従来の農業のイメージを覆す「スマート農業」をこのハウスで実践している児玉農園。温度や湿度だけでなく、太陽光や二酸化炭素量、養分などをコンピュータで制御し、常に生育に最適な環境を自動で整えるシステムを導入しています。最先端の機器と一緒にハウスの中で活躍しているのが、クロマルハナバチ。しっかりと受粉ができるので、質の良いトマトが育ちます。

「ここではハチに影響するような農薬は使えません。安心でおいしい野菜を効率良く栽培でき、きちんと収益を向上させる……。このシステムならそれが可能なんです」と児玉さん。

2024年に試験的に栽培したところ、前年を大きく上回る量のトマトを収穫することができました。児玉さんの挑戦は、狭い土地でも経営規模の拡大を見込める都市型農業の新しいビジネスモデルとして、大きな注目を集めています。